

# 里ちゃんだより



里庄町教育委員会

電話 0865-64-7212

里庄町教育委員会 教育長 杉本 秀樹

町民の皆様方には、教育行政の推進につきまして、平素より何かと大変お世話になっておりますことに、心より感謝とお礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、学校園では、以前の生活様式に概ね戻りつつあります。子どもたちの表情も、幾分明るさを取り戻したように感じます。依然、気を付けて学校園での生活を送ることは必要ですが、子どもたちの健やかな成長のため、努力して参ります。社会教育においても、町民の方々が元気に活動しておられるお姿を拝見し、活気のある公民館に戻りました。令和5年度も、「子どもの元気な声が響き、みんなの笑顔があふれるまちをめざして」を教育行政の基本目標として取り組んでいます。そのためには、学校、家庭、地域が一体となって取り組むことが大切になります。さらに、大人も子どもも夢や目標に向かって、いきいきと生活できるように、地域に根ざした、文化、芸術、スポーツ等を生涯にわたって学び、楽しむことができる環境づくりを進めてまいります。

町民の皆様方の今後とものご支援・ご協力をお願い申し上げ、ごあいさついたします。

## 令和5年度 里庄町の教育目標

### 子どもの元気な声が響き、みんなの笑顔があふれるまちをめざして

#### 1 生きる力を育む学校教育の推進

○学校教育「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」

- ・認めること
- ・非認知能力の育成（3シヨンプログラム～「里庄」の力～）
- ・学校給食
- ・GIGAスクール

○家庭教育（認めること、基本的な生活習慣、しつけ、あいさつ、家庭学習）

○地域の人々との連携（コミュニティスクールの推進）

#### 2 心豊かで生きがいを育む生涯学習の振興

- ・主体的に学習機会を選択して学び、その成果を社会に活かしていくことができる「生涯学習によるまちづくり」の実現
- ・豊かな地域づくりに反映される生涯学習の推進

#### 3 やすらぎとうるおいを感じる芸術・文化の振興・歴史の保存

- ・総合文化ホール等の各施設の文化活動を充実
- ・郷土に対する理解や愛着を深め、豊かな感性や心の育ちを促進するシビックプライドの醸成
- ・世代を超えての各種文化活動や町民の文化遺産保護意識の高揚

#### 4 生涯にわたるスポーツ活動の振興

- ・各種スポーツ活動の振興
- ・スポーツ指導者の養成・確保

#### 5 異なる国や地域・人との交流活動の推進

- ・幼稚園、小、中学校における、国際理解教育、英語活動の推進
- ・国際感覚を養う機会を提供し、多文化共生社会の実現を推進



認めて育てる!

# 学校園紹介

～今年度の学校園の取り組みをお知らせします～

## 心豊かに自ら学ぶ生徒の育成を目指して

里庄中学校長 國府 道弘

「なんかおもれーことをしよう！」

始業式でこのように生徒に伝えて、令和5年度をスタートしました。たった3年しかない中学校生活。多くのことを「自分ごと」として捉え、主体的に「気づき・考え・実行する」ことで、1年生100名、2年生117名、3年生91名の合計308名、11学級の生徒全員が、多くの経験を積み、成長していったほしいと切に願っています。

令和5年度は、コロナ禍前に近い形で各教育活動を行うことができるようになりました。3年生は長崎を中心とした北部九州方面へ修学旅行、1年生は福山研修、2年生は広島研修をそれぞれ5月までに無事実施することができました。



3年生修学旅行  
～ハウステンボスにて～

学校教育目標「心豊かに自ら学ぶ生徒の育成」のもと、

- 夢や希望をもち、自ら進んで学習し、「分かった」「できた」を体感できる生徒
- 何事にも果敢に挑戦し、成功体験のみならず、失敗からも学ぶことができる生徒
- 自分を大切に、人を大切に、地域を大切に、思いやりと感謝の心を持つ生徒
- 責任ある行動を身につけ、心身ともに健康な生徒

の育成を目指します。

生徒たちは、日々、落ち着いて学習に取り組んでいます。各種行事における実行委員活動や専門委員会での活動等にも積極的です。修学旅行では、実行委員が3年生全体に語りかけ、その意を汲んで全体が主体的に動く姿が多く見られました。「さすが里中の3年生!」と感心させられることばかりでした。

本年度も、保護者、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、ひとりひとりの生徒の可能性を広げていく指導・支援をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



1年生参観授業  
福山研修の振り返り  
【プレゼンテーション】

# 「笑顔」「得意」「ありがとう」のあふれる学校をめざして

里庄東小学校・東幼稚園長 土屋 新太郎



里庄東小学校は、本年度全児童302名、全15学級でスタートしました。本校は、今年度で創立151年目を迎え、次の半世紀に向けてのスタートとなりました。一日一日が「笑顔」で始まり、「ありがとう」で終わる。そして、子どもたちや先生方が、自分の「得意」を活かして、お互いを認め、お互いの幸せを願って元気で前向きに活躍する学校をめざして、日々の授業や特別活動に全力で取り組んでいます。学校教育目標の「心豊かでたくましい里見っ子の育成」、めざす児童像は「よく学ぶ子」「くじけない子」「おもいやる子」を柱とし、保護者や地域の方々のご理解やご支援をいただきながら、里見の子どもたちの心身共に健やかな成長を図ります。特に今年度からは、地域の方々のご協力をいただきながら、地域の自然や文化、歴史などについて学ぶ地域学を充実させる計画です。



5月に行われた運動会で組体操に本気と全力で取り組む児童



菊桜保存会の出前授業で「菊桜」について学ぶ児童



本物のこいのぼりを見て思い思いの絵を描く園児

東幼稚園は、年少りす組・年長くま組合わせて34名です。今年度は、本園創立70周年を迎えます。この節目にあたり、本園の園歌を作りました。園児が互いに関わり合い、五感を使って主体的に遊ぶことを通して、「げんきなこども」「やさしいこども」「がんばるこども」「かんがえるこども」を育てていきます。幼稚園・小学校ともに、保護者地域の皆様の温かいご支援と見守りをいただきながら、「認めること」と「非認知能力の育成」を大切に、安全・安心で信頼される学校園の創造をめざしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 教育相談日のお知らせ

日時 毎週 月曜日・火曜日・水曜日  
午前9:00～12:00 午後1:00～5:00

場所 「里庄むつみ会館」(里庄町大字里見1004番地)

お子様の学習や発達障害等について、相談を希望される方は、教育委員会事務局 ☎(0865) 64-7212 までご連絡をお願いします。(ご希望日時が重なった場合、調整させていただきます。)

担当者 教育相談員 栗尾 康子



# 里西っ子の「生きる力」を育てる

里庄西小学校・西幼稚園長 柚木 康男

本年度、里庄西小学校は全校児童362名、全16学級でスタートしました。「切磋琢磨」の校訓と教育目標「里西っ子の生きる力を育てる」のもと、「めざす子ども像」の「よく考え進んで学ぶ子ども」「仲良く助け合う子ども」「明るく元気な子ども」の3つを目指します。子どもたちのよさや頑張りを確かに認め、様々な人との交流を通して自己肯定感や非認知能力を高める教育を進めます。重点としている具体的な取組は次のとおりです。



## (1) よく考え進んで学ぶ子ども (知)

- 学ぶ楽しさ、できる喜びを感じる魅力ある授業づくり
- 基礎・基本の徹底      ○伝え合う活動の充実で表現力を育成
- 学習規律の徹底      ○意欲的に進める家庭学習の充実

## (2) 仲良く助け合う子ども (徳)

- 認めて伸ばし自己肯定感を育む学習指導・学校行事
- 人・時間・協働を大切にする生徒指導      ○道徳指導の充実

## (3) 明るく元気な子ども (体)

- 体力づくりの推進と健康安全の強化      ○基本的生活習慣の確立
- 食育の推進



運動会で地域の方と  
里庄音頭を踊る児童



異年齢で一緒に遊ぶ園児

西幼稚園は、年少ちゅうりっぷ組・年長すみれ組合わせて園児数39名でスタートしました。小学校と一貫した教育目標を設定し、遊びを通して「意欲をもってがんばる子」「思いやりのある子」「元気な子」を育てていきます。本年度も、保護者、地域、町民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、心豊かで、たくましい里西っ子を育てていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

## スマートフォン・ゲームの適切な利用についてのお願い

子どもたちが、スマートフォンやゲームを長時間する中で、ネット上のいじめや犯罪被害につながるケースが、大きな問題となっています。また、健康面の心配や学習時間の減少も指摘されています。里庄町では、統一ルールとして、「使うのであれば午後9時までの使用とする。家庭の事情により、家庭内のルールが弾力的になる場合も考えられるが、友達等には、午後9時以降はメールやラインを送らないようにする。」としています。



ルール作りは保護者の責任です。その責任を果たすことが、子どもを守ることに繋がります。保護者の責務として、家庭内のルール作りをお願いします。ご家庭で、お子様としっかり話し合っ、子どもも納得するルール作りを進めてください。

※各家庭での徹底をお願いいたします。

指導主事 天野 正彦